



## 親の心、子知らず

娘が、大学を休学してシカゴに留学をしています。シカゴは、気温が氷点下30度まで下がることもある寒い所で、治安も悪いそうです。こちらは心配をして

いるのに、娘はあまり連絡をしてきません。たまにメールがきたと思つたら、お



羽ノ浦町 椀田 美穂さん

ルしても短い返事が返って来るだけです。ふと、28年前のことを思い出しました。私がカリフォルニアで1カ月ほどホームステイをしたときのことです。あの頃は携帯もパソコンもなく、今とは異なり、アメリカの情報もなかなか手に入らなかったと思います。そんな中、私も家に何も連絡しなかった覚えがあります。

ある日、日本にいる母が、ホームステイ先の固定電話へ電話をかけてきました。英語が全く話せない母にとつて、とても

金のことやら、お腹が痛いやら。お腹が痛いと言われても、「ホームステイ先のお母さんに相談して病院へ連れて行ってもらつたら」と、言つてあげてくらしかできません。

もつと、楽しかったことなども連絡してきてほしいと思うのですが、忙しいのか連絡してきません。こちらからメー

勇気がいっただろうなと思います。きつといつか娘も、親の気持ちかわかる日がくるでしょう。元気に帰つて来てくれるのが一番の親孝行です。

次は、羽ノ浦町の武市智子さんをお願いします。

## 市民文芸

### 短歌

阿南市文化祭短歌大会選

#### 入選

征し兄の魂と思えり「雛罌粟」は大地を割りて孟蘭盆に咲く 青木新太郎

#### 入選

出荷するお米裁かればんと一等の印笑顔で座る 新居 久子

#### 入選

手作りの椅子に座布団三つ四つ無人駅舎に一人汽車待つ 米田 啓子

#### 入選

捕まえし昆虫草生に放ち遣り今宵孫等は高速に乗る 福崎 孝子

#### 入選

二年余の腰痛も癒え朝ごとにテレビ体操足ふんばりて 近藤 芙美

#### 入選

帰省子ら寛ぐ盆のリビングに貴方の魂も座っていたか 入谷五十鈴

#### 入選

ハムスター生れたと告げに駆けて来るをさなの髪に萩の風吹く 松田 英美

### 俳句

阿南市俳句連合会選

「今でしょ」と仲間の揃う年忘

久米 千草

禅寺の悟りの窓や冬紅葉

横手 義人

木も山も風の香りも冬立てり

長田 千津

五十年免許返納年惜しむ

大川 功

大工事重機林立冬の空

川田 政子

雨樋に雀遊びて冬うらら

車田マサ子

朝の庭掃くより捨う冬紅葉

表原 清美

山荘の入口狭め楢木積む

浜田百合子

籤引の白玉ばかり師走かな

大平 夏子

鳶の舞う峽の青空枯木立

森 君江

### 川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

風のような遊び心で余生編む

鈴木レイ子

よい運と暮らせませすよう心掛け

林 満子

痛い手もこれなら持てるルイヴィトン

酒本 敏博

やわらかい母の感触忘れない

佐野 智子

靴下の破れ気付かず足を出す

原 公実子